

【越前・鯖江】

和紙、漆器、打刃物 伝統工芸品の産地で職人の手仕事に触れる

定員：40名



全国的に見ても珍しいと言われる、ものづくりの匠の技が集積している福井県。伝統的工芸品の指定を受けている越前和紙、越前打刃物、越前漆器の産地を訪れ、受け継がれる伝統と匠の技に触れるコース。和紙の里では実際に紙漉き体験、うるしの里会館とタケフナイフビレッジでは、施設見学と買い物がお楽しみ頂けます。

越前和紙の里 紙漉き体験

行程

※行程は予告なしに変更することがあります

- 8:00（集合） 京都駅八条口 貸切バス乗降場 === 貸切バス ===
- 10:30 - 12:30 越前和紙の里 紙漉き体験 === 貸切バス ===
- 12:40 - 13:30 昼 食（越前そばの里） === 貸切バス ===
- 13:50 - 15:00 うるしの里会館 見学 === 貸切バス ===
- 15:20 - 16:00 タケフナイフビレッジ 見学 === 貸切バス ===
- 18:30（解散） 京都駅

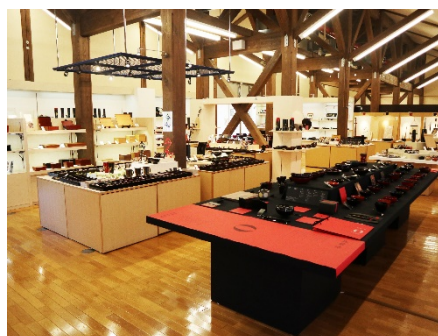
越前和紙の里：越前和紙の里がある今立地区は、全国に数ある和紙産地の中でも1500年という長い歴史と、最高の品質と技術を誇る和紙の産地です。越前和紙の里では、職人技を見学したり、紙漉きを実際に体験する施設など、全長230mの通り中に越前和紙の関連施設が集中しており、伝統と自然が織り成す美しい街並みが並んでいます。

うるしの里会館：越前漆器の歴史や技術を紹介する施設。館内のミュージアムショップでは1000以上の商品が展示販売されており、隣接の職人工房では伝統工芸士による実演を見学できます。

タケフナイフビレッジ：若手打刃物職人の研究グループの共同工場。700年の歴史を持つ越前打刃物の伝統を守りながら、工業デザインを導入し時代を先取りした感覚で打刃物に取り組んでいます。



越前和紙の里



うるしの里会館



タケフナイフビレッジ